

令和8年10月吉日

各小中学校長 様  
関 係 者 様

東京都小学校体育研究会  
会 長 角 田 成 隆  
(足立区立千寿本町小学校長)  
調査研究部長 薩 摩 博 之  
(杉並区立天沼小学校長)

令和8年度 東京都小学校体育研究会

## ボール運動領域部会 実証授業の開催について

令和8年度、東京都小学校体育研究会では、各領域部会において部内授業等を実施し、実践に基づく協議を重ね、研究を進めてきました。8月25日に開催した夏季合同研究会では、各領域部会の研究について「双方向コミュニケーション方式」により、参加者と部会が共に考え、議論する中で、よりよい体育学習の在り方を追究しました。

これらの研究経過を踏まえ、下記のとおり実証授業を開催いたしますので、貴校関係教員の参加について、よろしくお取り計らいくださいますよう、お願い申し上げます。

### 記

1 東京都小学校体育研究会 研究主題

「自ら学び続ける力を、仲間と共に身に付けていく体育学習」  
ー子供が学びを深めていくための教師の在り方についてー

2 日程 令和8年11月19日(木) 午後1時45分から午後4時30分まで

3 会場 江戸川区立東小松川小学校 校庭(雨天時 体育館)

〒132-0033 東京都江戸川区東小松川3-27-1

☎03-3652-7413

4 内容

(1)実証授業 第6学年1組「ボール運動ゴール型」

单元名 「ひがこまサッカー」

授業者 主幹教諭 陽川 大地

(2)研究協議会 提 案 葛飾区立川端小学校 主任教諭 大澤 賢志

司 会 江戸川区立西葛西小学校 主幹教諭 若林 将

(3)指導助言

東京都教職員研修センター研修部授業力向上課 統括指導主事 野口 由博 様

## 5 提案について

本部会では、単元で探究するテーマや毎時間の問いに対して、子供が自身やチームのプレイを振り返ったり、改善を図ったりすることで学びを深めていく過程や、多様なゲーム状況においても思考力、判断力、表現力等を発揮したり知識及び技能を活用したりできるようになることを「学びを深めていく」姿であると捉えました。

また、ゲームの状況に応じて判断をしたり、仲間と協働して課題の解決に取り組んだりする姿を「自ら学び続ける力」を身に付けた子供の姿であると捉えました。

今年度は上記の目標達成に向け、以下の手立て（教師の在り方）を提案します。

○多様な子供が「自ら学び続ける」ための学習環境デザイン

・足で扱うゴール型の教材設定 ・テーマの設定 ・対戦方式 ・記録カード 等

○教師と子供による形成的評価の充実

・ポートフォリオ、ポートフォリオ検討会 ・授業時間内に行う教師の形成的評価 等

## 6 その他

・写真・動画撮影につきましては、個人情報保護の観点からご遠慮ください。

・学習指導案は、後日小体研のホームページに公開いたしますので、御自身で印刷して御持参ください。よろしくお願いいたします。

・ご不明な点がありましたら、ホームページをご確認いただくか、下記連絡先までお問い合わせください。

## 7 学校所在地地図



〈アクセス〉

都営新宿線「船堀」駅北口  
から徒歩15分

最寄りのバス停

「東小松川小学校前」

【新小岩駅】から

・21番(西葛西駅方面)

【船堀駅】から

・21番(新小岩方面)

・25番(錦糸町方面)

## 【問い合わせ】

東京都小学校体育研究会 ボール運動領域部会

部長 港区立港南小学校小学校 指導教諭 世取山 拓平 ☎(03-3474-1501)